第501号
令和４年
11月20日

すまいるたうん

発行元
東京新聞
南千住専売店
TEL3803-1781
発行責任者
鬼塚　佳代子
TEL090-2657-0300

イベントに参加して実りの秋に！

行楽の秋、食欲の秋、学びの秋にふさわしいイベントを３つ紹介致します。

①ケアラふーるカフェ

日本エンドオブライフケア学会「学びの共有」

日時　令和４年11月22日PM７～７時45分（発表会）PM７時45分～（交流会）

場所　東尾久６-８-９（MOMOの小屋）東尾久三丁目駅（都電荒川線）徒歩２分

【参加費】300円（申込不要）

講師　オレンジほっとクリニック認知症看護認定看護師　住井明子

生きて逝くために考える人権や尊厳。コロナ感染症や災害に学ぶお別れの在り方。逝くために考える、終の棲家の環境調整。地域づくりの主役は高齢者！高齢者に学ぶ生きがいの大切さ。お墓に学ぶグリーフケア等

②いいじぞうえんにち

日時　令和４年11月23日AM11～PM３時（雨天時規模縮小決行）

場所　延命寺（南千住２-30-５）

③ひと・もの・くらし・あらかわ再発見

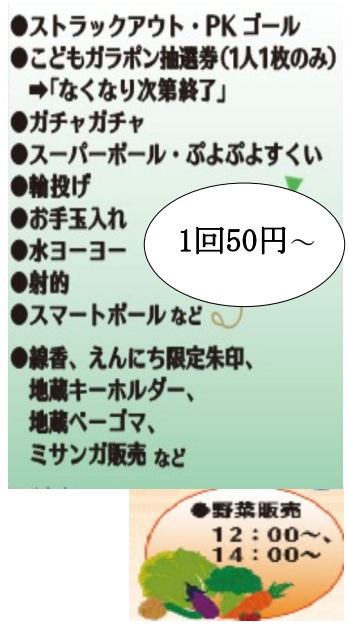
日時　令和４年11月26日（土）AM10～PM３時（小雨時決行）参加無料

場所　東日暮里一丁目公園（オリンピック三ノ輪店横）

・ステージ演目

エイサー、ブンムル（朝鮮打楽器）竹台高校ダンス部、歌、カンカラ三味線、紙芝居等、最後はみんなで盆踊り

・屋台ブースはいろいろな国のご飯を取り揃えています。



・寄席13時、講談13時30分、ステージ民謡、舞踊「アイリス」

・桜なべ中江えんにち限定100食「純国産馬スジ煮込み」販売・ブラジル料理・インドレストラン「フルバリ」・ピザ販売

・フードドライブ（必要とされる方に寄付するボランティア活動）

缶詰・レトルト食品等（賞味期限２カ月以上ある常温保存可能な食品）を１個から受け付けます。

※マスク着用と手指消毒をお願い致します。また、入場時には検温をさせていただき、37.5℃以上の発熱が確認されたお客様にはご入場をご遠慮いただきますので、あらかじめご了承ください。

「行って良かった。」

ケアラふーるカフェで、お別れのあり方を学び、交流会で色々な専門職の方の意見を聴けることは貴重な体験になります。

また、外で行われる「いいじぞうえんにち」「ひと・もの・くらし・あらかわ再発見」では、珍しい食べ物や懐かしい縁日など普段味わえない体験ができます。

散歩がてらに、出掛けてみませんか。新たな出会いが気持ちを波立たせてくれるでしょう。

CHECK IT!
https://hitomonokurashi.jimdofree.com
Facebook：ひと・もの・くらし　あらかわ再発見2022